

(学年) 第4学年, (教科・科目) 国語・国語表現

一斉学習

(単元) 表現の実践 手紙を書く

(本時のねらい)

メールと手紙の違いやそれぞれの良さを学習し, 日頃生徒が親しむことが少ない「往復はがき」の書き方を理解し, 実際に記入できることを目指す。

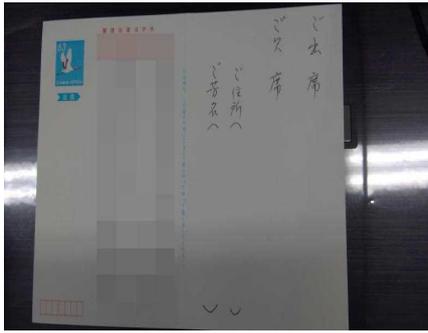
(ICT活用方法)

実物を録画しておいたものを, 映像で見せる。口頭で説明するだけでなく映像を見せることで理解を深めさせる。また映像に手書きで説明を加えることによって, 授業の効率化を図る。電子黒板には映像を提示し, 説明する。

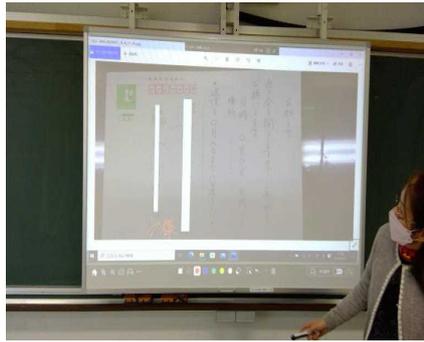
(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・ 本時の目標を聞く	・ 本時の目標と学習内容を説明する。	・ 電子黒板に教科書を写す。
展開 32分	・ 手紙と往復はがきについて説明を聞く。  ・ 「往復はがき」の記入方法の説明を聞く。  ・ 「往復はがき」ワークシートに記入する。	・ 前時で学習した内容に加え, 本時の学習内容について説明を聞くように伝える。  ・ 「様」か「御中」「ご芳名, ご住所」ほか, 必要事項の記入方法を説明する。  ・ 説明を踏まえ正しく書けているか, 机間指導をする。	・ 電子黒板に実物を録画しておいたものを写し, 注意する点を確認する。  ・ 電子黒板に書き込む。  ・ 電子黒板には映像を写したままにしておき, 生徒が適宜確認できるようにする。
まとめ 3分	・ 本時のまとめを聞く	・ 授業を通じて「往復はがき」の書き方を学び, 今後に生かすように伝える。	・ 電子黒板に振り返りの部分を写し, 説明を加える。

(授業の様子)



往復はがき実物の映像



授業の風景



授業のまとめの風景

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

電子黒板に「往復はがき」を提示し、説明をすることができるので、生徒にとっては指示がわかりやすかったと思われる。国語科では、これまでは教科書のイラストや解説図に頼ることが多かったものが、映像資料を提示することにより、生徒はさらに理解が深まるものと確信している。今後、研鑽を積み、積極的に電子黒板を使用し、生徒にとってさらに分かりやすい授業にしていきたいと感じている。